

会 議 録

作成日 令和3年11月17日

日 時	令和3年11月17日(水) 13:30 ~ 14:30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 1F 相談室
会議名	令和3年度 第4回 運営推進会議		
出席者	家族代表・民生児童委員・地域包括支援センター職員 入居者代表（出席者との面談という形で部分参加） 施設長・生活支援課長（生活相談員）・副主任支援員（介護支援専門員）		
<p>1 開 会</p> <p>※ 簡易な自己紹介実施</p> <p>2 挨拶 施設長</p> <p>各委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、本会議に参加いただき誠にありがとうございます。日頃より、当施設の運営にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>青森市内における新型コロナウイルス感染状況につきましては、落ち着いてはいるものの、第6波も懸念されていることから、まだまだ予断を許さない状況にあります。当苑でも、引き続き感染予防策の徹底に努めながら運営してまいります。</p> <p>今回もまた、施設運営状況を説明しながら、地域の方よりご意見を頂戴し、今後の施設運営に反映させていきたいと考えていますのでよろしくお願い致します。</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) すこやか苑の運営状況について</p> <p>※別添資料「令和3年度 第4回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料」参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副主任支援員（介護支援専門員）から、資料に沿って説明した。 ※地域密着型（入所）では、9月2名退所（退所理由：死亡）開設当初から入居されていた方であった。10月1名退所（退所理由：死亡）内、2名の方は看取り対応として、前日には美容を利用したことや亡くなる当日、入浴したこと等を報告した。 ※短期入所では、感染症対策として長期利用、新型コロナウイルスワクチン接種済み（2回）の方等、条件付きで利用してもらっていることを報告した。 ※行事等実施状況より、全体行事新企画として「ミニ運動会」を開催したことを報告した。 			

※行事等実施状況より、ユニット行事「Halloween」では、期間を1週間弱設け、入居者が仮装し、事務室を訪室、「お菓子をくれないと、いたずらするぞ!」という新たな取り組み内容を報告した。

(2) 令和3年度 食事嗜好調査結果について

※別添資料「令和3年度食事嗜好調査結果」参照

・栄養士から、資料を元に説明した。

4 意見交換

(1) すこやか苑の運営状況について

Q：看取る時はどのような対応になるのか

A：看取りの同意を得ている方は、状態（呼吸状態等）に合わせ、看護師がDrへ状態の報告を行っている。Drが来苑し、死亡確認後、家族への説明を行います。基本的にはクリニック営業時間内の来苑となるが、時間外でも来苑されているケースはあります。（深夜帯以外）介護、多職種も緊急で駆け付けることもあります。今回の看取りケースでは、亡くなる時間帯が19時、20時台ということもあり、職員複数と家族が見守る環境で看取ることができました。

Q：感染状況に伴う、面会等の対応について、他事業所においては大分緩和されている傾向（1日2組までは居室面会可。ワクチン2回済み、PCR検査陰性等の条件付き）にあるが、すこやか苑ではどうか。

A：基本的には平日営業時間内での受付（要予約）としており、直近2週間における健康状態チェック、当日の手洗い、うがい、手指消毒、腋窩による検温等のチェックを行った上で、リモート面会から窓越し、ビニールシート越し等に制限を緩和しています。県外から訪れた方への対応については、今後、検討していきます。

(2) 令和3年度 食事嗜好調査結果について

Q：麺類はどのような種類で提供されていますか。

A：蕎麦、うどん、ラーメン等の内容で提供しています。その中でもラーメンの人气が高く、今月は新しくとんこつ味のラーメンを予定しています。

(3) 各委員より

※情報提供

①市内某事業所では、マエダ・アリーナ（メインコート）体育館を借りて、法人全事業所参加型の運動会を開催しているようだ。

5 その他

- ・ 入居者代表と各委員がビニールシート越しに対面し、意見交換を行った。



- ・ 今年度より、運営推進会議の議事録を HP に掲載することとしました。各委員の個人名については議事録掲載を控えることとしています。議事録によっては、写真を添付することもある為、顔写真の掲載について、各委員より意見を伺いたいと思います。
⇒意義なし（顔写真掲載可）
- ・ 次回開催日（令和4年1月19日（水）13：30～）を確認。開催予定日が近くなったら、再度各委員に連絡を取り、必要があれば日程調整をする旨伝える。

6 閉会

○入所状況

■入 所	定員29人	
■稼働率	9月(95.8%) ※入所1名 退所2名	10月(97.2%) ※入所1名 退所1名
■平均介護度	9月(4.0)	10月(4.0)
■平均年齢	9月(88.8歳)	10月(88.6歳)
■入所申込状況	9月(4件)	10月(3件)
	※総待機者数 34名(10/31付け)	

■短期入所	定員10人	
■稼働率	9月(73.0%)	10月(61.6%)
■平均介護度	9月(3.1)	10月(2.8)
■平均年齢	9月(90.2歳)	10月(89.5歳)

○事故報告について

※ 毎月リスクマネジメント委員会にて対策検討

■令和3年

区 分/月	9月	10月
ヒヤリハット	1	2
アクシデント	6	9
事故(Lv3以上)	1	0

※ アクシデントのほぼ9割が転倒・転落によるもの。また、同じ利用者が繰り返し起こしている。原因の一つとして、精神疾患および認知症による行動障害(不穏)や不注意。対策として、転倒時の怪我予防のための突起箇所へのクッション装着、車椅子転倒防止バー装着、地面に座っても良いように簡易畳準備ほか、居住空間の活用(車椅子のほかにソファへ座るなど)、お薬調整を実施。

○主な行事等実施状況(9月・10月)

全体行事 9/22(水) 敬老会 10/12(火) ドライブ外出 10/20(水) ミニ運動会
 ユニット行事 9月 十五夜 10月 Halloween

■事例（事故 Lv3 以上：通院を伴った事故ほか市役所へ事故報告したもの）

区 分	発生日	内容・対応
転倒（入所）	9/26	<p>□発生時状況、事故内容の詳細</p> <p>10:15、他入居者の排泄介助を行っている時、リビングより「ゴンッ」と大きな音がした。職員が駆け付けると、リビングで仰臥位となり転倒していた。</p> <p>発見時は、目を瞑っており、声掛けに反応し薄っすら開眼したが、すぐ閉じる状況であった。（右手にリモコンを持っていた）</p> <p>□発生時の対応</p> <p>10:17、看護師に報告し状態確認を行った。</p> <p>BP170/84 P84 spO2;99% 右側頭部に軽度皮剥け痛みの訴えと出血あり。声掛けには反応良好、職員介助にて車椅子へ移乗した。頭部をぶつけたこともあり、青森県立中央病院救急救命センター受診の方向で調整した。</p> <p>□受診の状況</p> <p>青森県立中央病院救急救命センター受診。</p> <p>声掛けで開眼するも、すぐに閉眼する状態。指示入らず、自分の名前を答えられない状態。点滴等の処置により、徐々に指示が入るようになり、自分の名前も言えるようになった。歩行状態を Dr と確認し、帰苑の指示を受けた。</p> <p>13:00、帰苑。空腹の訴え聞かれている。昼食、夕食とも全量摂取している。昼食後、ベッド臥床にて休まれ、夕食後はリビングでいつもどおりテレビを視聴し、本人ペースで過ごされていた。</p> <p>19:50、介助にて就寝した。</p> <p>□家族等への報告</p> <p>※9/26</p> <p>10:30、長男へ転倒状況と本人の状態について報告。救外受診することで了解を得た。</p> <p>11:00、受診の様子から Dr 指示にて、家族が来院した。その後、受診終了時まで家族が同席した。</p> <p>※9/27</p> <p>18:30、長男へ連絡。転倒について改めて謝罪し、転倒後の生活状況（様子）として、普段と変わりなく過ごしていることを伝えた。</p> <p>□事故の原因分析・再発防止策</p> <p>※本人要因</p>

		<p>右手に TV リモコンを持っていた。チャンネルを変えようとして、TV 前に置かれたいたリモコンを取り、戻ろうとしたが、椅子の手摺りを上手く掴めず転倒した。</p> <p>⇒TV のリモコンについて、本人のそばに一つ置けるように予備を購入する。</p> <p>※職員要因</p> <p>朝食後、居眠り見られ覚醒状態不良を確認できたが、見守りを行うことが出来なかった。</p> <p>⇒覚醒が不良で見守りが出来ない場合は、リビングの誘導は行わず、日課の促しを行い居室に誘導する。居室誘導を拒否する場合は、他職種に協力してもらい見守りを行う。</p> <p>※環境要因</p> <p>前日、不眠を訴え眠剤を服用した。そのことが原因で覚醒状態不良とふらつきが見られた。</p> <p>TV のリモコンが 2m 離れた位置にあった。</p> <p>⇒睡眠導入剤を中止し、偽薬 (ビタミン剤等) を試してみる。 (家族からの要望)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--	---

○身体拘束廃止への取り組みについて

※9～10 月時点で身体拘束にあたる案件なし。

○職員研修等

- ・ 9/29 看取り介護研修「死生観について」12 名参加
- ・ 10/13 感染症研修「感染症を施設内へ持ち込まない施設内で蔓延させないために」13 名参加

※上記ほか、新任職員研修、外部研修に各職員参加

○その他

■面会について

面会方法：リモート、窓越し

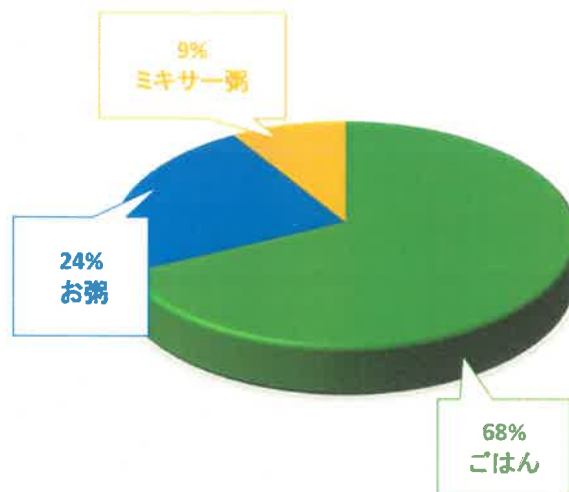
月	リモート面会：自宅	リモート面会：苑	窓越し
9 月	10 件	8 件	13 件
10 月	6 件	3 件	22 件
計	16 件	11 件	35 件

令和3年度 食事嗜好調査結果

特別養護老人ホームすこやか苑

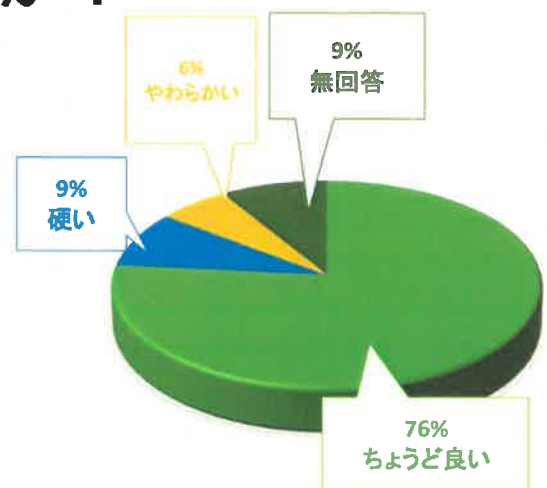
■ 主食の形態

項目	回答数
ごはん	23
お粥	8
ミキサー粥	3



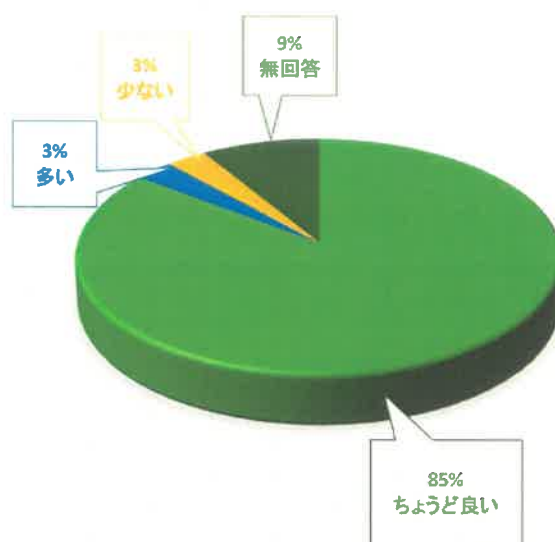
■ 主食の硬さはどうですか？

	ごはん	お粥	ミキサー粥	計
ちょうど良い	17	7	2	26
硬い	3	0	0	3
やわらかい	2	0	0	2
無回答	2	1	0	3



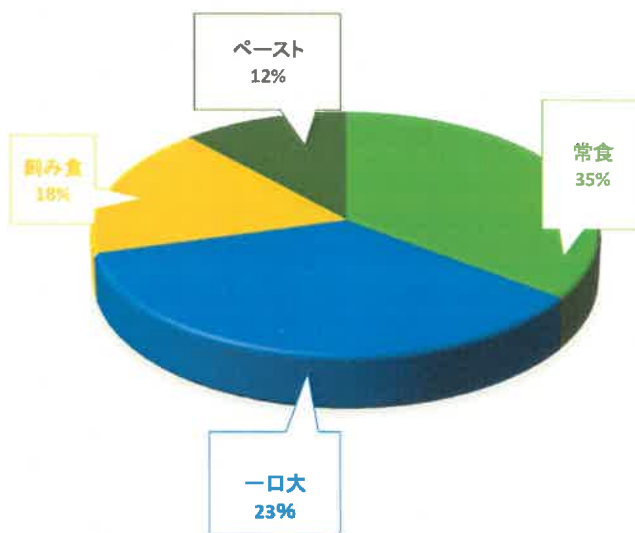
■ 主食の量はどうか？

項目	ご飯	お粥	ミキサー粥	計
ちょうど良い	19	8	2	29
多い	1	0	0	1
少ない	1	0	0	1
無回答	0	2	1	3



■ 主菜の形態

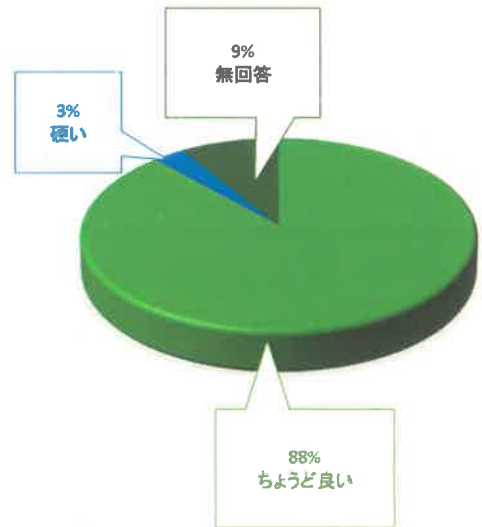
項目	回答数
常食	12
一口大	12
刻み食	6
ペースト食	4
ソフト食	0



※各とろみかけ食を含む

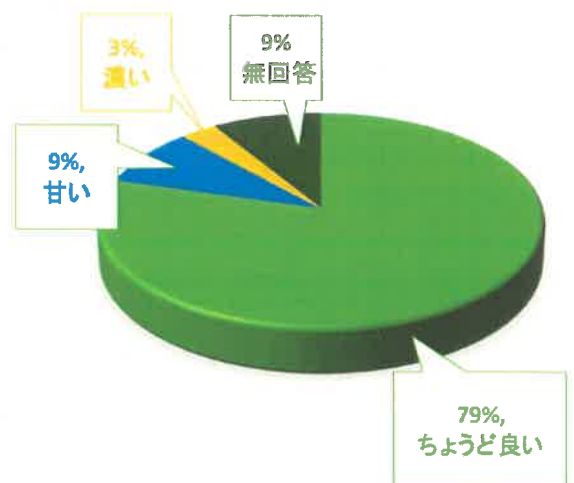
■ 主菜の硬さはどうですか？

	常食	一口	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	12	11	4	2	1	30
硬い	0	0	1	0	0	1
柔らかい	0	0	0	0	0	0
無回答	2	0	0	1	0	3
その他	0	0	0	0	0	0



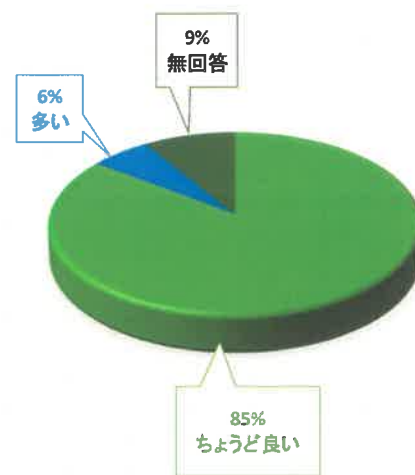
■ 主菜の味付けはどうですか？

	常食	一口	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	9	11	4	3	0	27
甘い	2	0	1	0	0	3
濃い (しょっぱい)	1	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0
無回答	0	1	1	1	0	3



■ 主菜の量はどうか？

	常食	一口	刻み	ペースト	ソフト	計
ちょうど良い	10	11	5	3	0	29
多い	2	0	0	0	0	2
少ない	0	0	0	0	0	0
無回答	0	1	1	1	0	3
その他	0	0	0	0	0	0



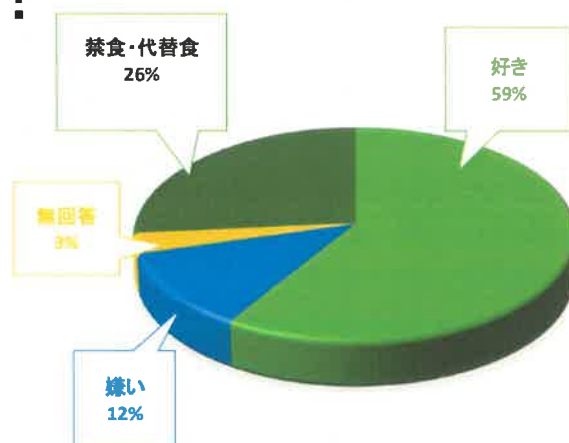
■ パン類は好きですか？

	常食	一口	計
好き	10	10	20
嫌い	2	2	4
無回答	0	1	1
禁食・代替食			9

※禁食・代替食：9名

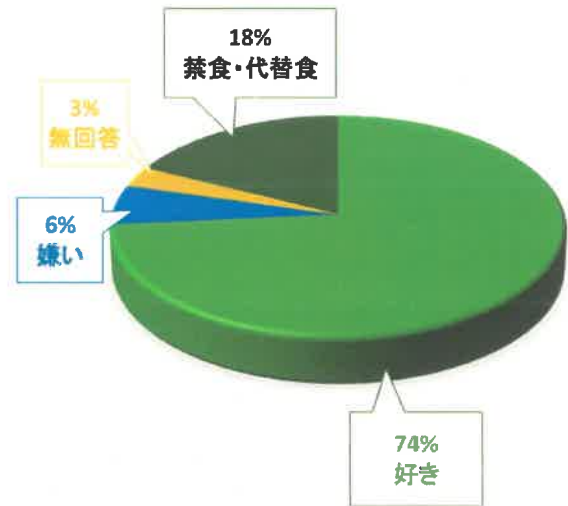
＜その他ご意見＞

- ・イギリストーストが好き
- ・あんパンが食べたい
- ・食パン、フランスパンが好き



■ 麺類は好きですか？

	常食	一口	ペースト	計
好き	11	13	1	25
嫌い	0	2		2
無回答		0	1	1
禁食・代替食				6



<その他のご意見>

・麺類より白米が好きだ。

■ 苦手な食べ物がありますか？ ※アレルギー含む

- ・ 特になし(17件)
- ・ 無回答(3件)

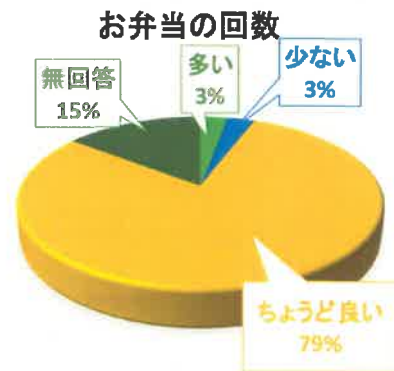
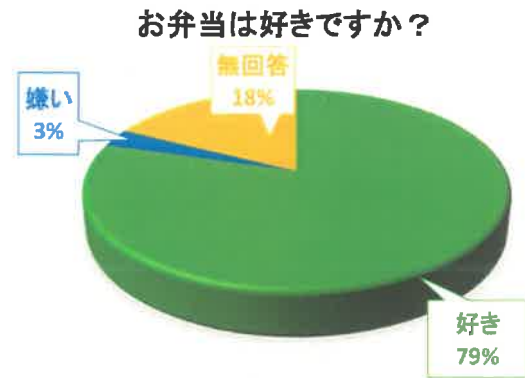
- ・鰻、野菜(かぼちゃやイモ類) ・硬いもの、辛いもの
- ・刺身、生もの ・カレー、酸っぱいもの、ジョア、飲むヨーグルト
- ・カニ ・うなぎ、なす、牛乳、筋子 ・なまこ(噛み切れないから)
- ・肉類全般、刺身、生のもの(生卵など)
- ・トマト ・肉類全般、牛乳、甘いもの

■ お弁当について

項目	回答数
お弁当は好き	27
お弁当は嫌い	1
回数が多い	1
回数が少ない	1
ちょうど良い	27
無回答	6

<その他のご意見>

- ・御膳で来るのが好まない。
- ・手まり寿司がとても美味しかった。



■ 食事についてのご意見・ご要望

※食べたい料理、食事時間等ご自由にお書きください。

- すじこやたらこ、佃煮が食べたい。肉より魚が好きだ。
- 田舎育ちなので、出されたものは何でも食べます。
- 白飯に紅鮭の組み合わせが一番好き。
- 天ぷら(魚でも野菜でも)が食べたい。
- 肉が苦手、魚が好き(特に筋子やたらこ、かずのこが好き)
- 納豆やなめたけ、海苔の佃煮、めかぶなどツルっとしたものはむせないのが好き。
- 刻み食だが、たまに大きく切ったものは口に残ってしまう。
- 下膳が早い。職員が忙しいと思うと言いつらいが、もう少しゆっくり食べたい。
- 飲み込むときに気管に入って咳込んでしまうため苦しい。食事の時間が苦痛です。
- 肉類が好き。キムチなどの辛いもの、あんこが好きで食べたい。
- スイカが好き。食べたい。
- 農家だから、味噌汁と白米があればそれでいい。ここのおかずは食べたくない。
- チンゲン菜のお浸しが水っぽかった。白和えなどにすると水っぽくなくて良いのではないかと思った。
- お昼に味噌汁が付かないのが寂しい。ご飯のお供が好き。(佃煮や味噌など)
- やわらかいお肉(豚肉)が好き。洋風なものが好み。
- ここの味噌汁は美味しい。天ぷらが好き。朝食に出る小女子の佃煮が少し硬く感じる。
- ヤクルトが飲みたくない。ジョアみたいな鉄分入りの飲むヨーグルトが飲みたい。
- 果物(りんご・みかん)が好き。いかの刺身、ハタハタの田楽が食べたい。
- 果物(みかん)が好き。
- 刺身や寿司が好き。

■ まとめ

令和3年8月16日から8月31日までの期間で、入居者26名(29名中胃瘻を除く)、短期利用8名の計34名を対象とした食事嗜好調査を実施した。

調査項目として、主食・主菜・麺類・パン類・お弁当・苦手な食べ物・食事についての要望等、食事形態により嗜好に特色があると思われる項目は食事形態別に集計した。

各項目ともに約60～80%の方が現在の食品に満足していただいている。また、「好き嫌いないです」といった意見が多く、「麺類が好き」「魚が好き」という方も多くみられた。入居者の特性として、認知症状がありアンケート内容の理解ができない方がいるなか、好きな食べ物・嫌いな食べ物ははっきりと答えてくれ、また食事を楽しみにしてくださる様子も見られた。

今回の嗜好調査では、積極的に答えていただき食への関心とこだわりを強く感じた。利用者にとって食事は生活の一部であり、生きる楽しみの一つであると改めて感じる事が出来た。それぞれの嗜好に合わせた食事提供は難しく、栄養面を考慮すると制限があるが、健康状態・栄養状態を把握しながら笑顔あふれる食卓を続けられるよう、「楽しく美味しい食事」の提供を常に目指し、満足度向上につなげていきたい。